

東京新報

定一部金貳錢 廣五號十二行 休日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五番

電話九〇八番

刊夕日六廿月一十

原齒科醫院

平町土橋通り電話三一三番

豆

何れも北海道産最優良品で御座います

平紺屋町十三番地

田巻商店

電話九〇八番

金光堂時計店

平町五丁目(電話七三六)

時計蓄音器修理は早く良

行興大的火熱てふ追を日々益・發連彈弓・倍百氣勇

る來團踊舞唱獨及員部ズヤジ屬專局送放央中

ドンバズヤジ・トイランサ

〜給ひ醉に曲妙のズヤジ樂行流の對絶邦本

シヤズ部員總出演

映畫伴奏一獨

松竹連續現代名畫

八雲惠美子主演

前篇 君戀し

後篇 春の唄

助演渡邊篤・島田嘉七 其他映上部全

獨唱 東京子嬢

演出監督 萬城目明

獨唱 東京子嬢

新妻四郎 櫻井京子主演

篇二 蜂須賀小六

舞踊 映畫

館平 (通普金料) 曜日・土 替日三十二

頭痛に即効薬

荒川のノーション

特約店 大平屋薬店

電話六四二番

阿康薬店

(電話四四番)

BISHINGAN

子宮美神丸

使用した其の日からスグキク婦人病自宅療治薬、美神丸を未だシラナイ御方があります。永らく子宮病にて百薬の効なく御困りの方、處女にてもコシケに悩む方は安全にて人に知らるゝ心配もなく治療の目的を達します。定價一週四分四十錢 十週四分五十錢

平町古鍛冶町(縣社下)

一手販賣部

無代進呈の方法もあります

日常の經濟はツルヤから

「何事も皆機のため」安心して實用品を安く買ふ事が緊縮の第一歩です

それにはいつも

四丁目のツルヤへ

電話一四〇

美神丸

平町紺屋町(縣社通り)

伊ノキ食堂

オの部電話四六〇番

指輪 常盤屋

電話三三九

七五三御祝

御花嫁御祝者特賣

金解禁と新安値

全商品の宣傳價

十二月一日ヨリ

人形七五三宮詣り陳列 (廿五日ヨリ)

三井吳服店

正札堂

正

堂

り通車停町平

正

看護婦派出所

の求めに應ず

平町南町

看護婦會

電話三〇七番

梅毒

淋病

皮膚病

婦人病

腸胃病

門專

院醫科 腸胃病 胃性病 村松

(七〇一話電町南平)

寒實の御用品

日に増し寒くなつて参りました。寒さの御用意は「緊縮時代」に相應しい「實用品」と決りました。弊店は「金解禁」を前に安値のどん底を仕入れ、皆様に買つて戴く事にしました。どうぞ一度御覽下さい、そして御撰擇を願ひます。

▼御祝儀物一式▼七五三祝着品▼タタリ類▼着尺モスリン▼友仙▼モスリン▼ナフトール着尺新柄▼ニコ〜新柄

平町紺屋町

吉田眼科醫院

平町三丁目

店服吳屋田亀

番七五話電

正札堂

正

### 平附近耕地一帯 全く泥海と化す

#### 稲の被害多数に及ぶ 薄陽に漸く安ど

昨夜来の豪雨は今朝に至るも降り止まず依然大暴風雨となり新川の堰堤防欠壞した爲め濁流は稻田を浸して

### 平附近

一帯の耕地は泥海と化し折柄の架橋を押し倒して是を流し農民の狼狽一方ならず大騒ぎとなつたが内郷消防組にては警鐘を亂打し組員の非常召集を行へ流失稲束の引揚げに従事せしめ消防組にても一部の組員を繰り出し長橋火防組を始め其他

### 火防組

と協力警戒する所あり物凄き光景を現出したが浸水家屋多数に及ぶべき模様にて第一第二兩小学校にては二時間目に授業を終り各教員が泥水流る路上に児童を背負つて家迄送り届くる等平地方は上下舉げて此洪水と戦ひ降雨の減勢を祈つて居たが正午頃から

### 天空を

覆ふて居た密雲漸く切れて初冬の薄日がさし初めたので人々は先以つて安堵の胸をなで下ろしたが稻其他の農作物の被害は夥しいものであらうと

### 綴劇場前

道路は二尺泥水押流る石城郡内郷村綴劇場前道路

### 宮方面危険

#### 坑夫全部出坑

石城郡内郷村宮の平太郎及び町田方面は浸水家屋續出し益々危険に瀕したので磐城炭礦にては一審方入坑中の坑夫全部を出坑せしめ警戒に當らしめて居る

### 小学校浸水

#### 授業を休む

石城郡内郷村宮地内を流る河川は何れも五尺の増水にて宮小学校の教室に浸水するに至り同小学校は授業を休むの止むなきに至つた

### 富岡龍田間

#### 鐵道が不通

#### 徒歩で聯絡

富岡龍田間龍田間の鐵道線路泥水中に埋没し汽車は上下列車共に不通となり徒歩聯絡を講じて居る

### 血液療法は

#### 醫師法違反か

東京府王子町血液循環療法研究院内根本熊次郎(三〇)は去る十四日午時に來り白

### 大敷網の公判

#### 來年一月十八日開廷

石城郡小名濱大敷網訴訟は小名濱、江名兩漁業組合が敗訴となり高橋氏に五萬圓の損害を支拂ふ事に判決された事は既報の通りであるがこれは兩組合の死活の問題で其後善後策を講じてゐた兩組合は此の判決を不服として控訴したが組合側は辯護士鳩山博士高橋順平氏を高橋側は下田及小林辯護士を代理人として翌年一月十八日仙台控訴院に於て第一回控訴公判を開く事になつた

### 寄附金少く 救済に困る

#### 極貧者の調査

平警察署内人奉相談所では毎年年末に際して管内極貧者を調査し極貧者に對して餅や着物や金等を恵與し來たつたのであるが本年も早年末もせまつて來るので調査に着手する事となつたが本年は不景氣が深刻化してゐるので極貧者の數も多く特に極貧者の生活状態は想像だに出来ぬ慘さである而して本年は不景氣に加へて節約緊縮の聲が高いので世間一般よりの寄附金も思ふやう

### 區長會を開く

#### 委員の報告

平町電燈燈下委員七名が去る十九日東部電力株式會社に交渉を開始した事は既報の通りであるが來る廿八日午後一時より平町役場に於て區長會を開き委員より交渉の經過を報告し尙種々協議する由

### 電燈問題で

#### 區長會を開く

委員の報告

平町電燈燈下委員七名が去る十九日東部電力株式會社に交渉を開始した事は既報の通りであるが來る廿八日午後一時より平町役場に於て區長會を開き委員より交渉の經過を報告し尙種々協議する由

### 鈴木堅助氏電車から 墜落して重傷を負ふ

#### 醫師看護婦添えの上 寢臺車で東京から

平町二丁目西村屋藥店主鈴木堅助氏は去月廿四日夜東京上野驛前名倉屋旅館に泊り銀ブラを爲さんと夫人と共に

### 電車に

乗り京橋停留所に下車の際車掌の不注意から未だ降り切らぬ間に發車した爲め突然足をすくはれ夫人と共に折重なつて路上に投げ出され前頭部に裂傷を負つた外右足關節を挫折し腦震盪を起して人

### 草野稚茸原木 石城郡草野村農會北神谷實行組合及馬目實行組合にては來る廿九日稚茸原木伐採を行ふ由にて當日は石城郡農會より技師出張する筈

### 個人經營

#### 福島炭礦が

#### 菊地氏名義で

石城郡赤井村福島炭礦では二十四日午後三時から従業員六百餘名を同坑劇場に集め従來福島炭礦は株式組織で山下龜太郎氏經營の任に當つてゐたが今回株式組織を變更すると同時に同坑を個人經營とする事に決定し後任經營者は現所長たる菊地徳太郎氏である旨を發表したところないのと同様の行動に出づるものはない模様である

### 興信錄成る

#### 吉村氏の努力

平町長橋町吉村白水氏は石城郡内知名の士の信用其他を調査採録せる石城興信錄を編纂中であつたが此程全部調査済みとなり目下印刷中であるから遅くも來月廿日前後には出來る豫定であると

### 平町人事

- △出生 △新川町二六 金成勇之助氏六男正美
- △結婚 △新川町二八 當時双葉郡大野村字下野上須藤子之吉氏四男梅吉
- △三訂三 酒井四郎氏長男昭一
- △婚姻 △研町一六 本岡タエ(二二) 齋崎村字上湯長機職野木傳氏(三五)
- △白銀町二 吉田忠一氏(二七) 齋村字中田赤津久子(二四)
- △川字上平齋藤一(三〇)
- △三訂三 職工酒井四郎氏(二七) 内郷村字吉田ヨシ子(三三)

### 眼 鏡

トキハヤ 平一

### 裁縫講習

#### 平陽女學校で

平町平陽女學校にては來月一日より來年四月下旬まで約五ヶ月間第一回長期裁縫講習會を開催するが和服を主とし子供洋服其他修身家事藝等も教授する由

### 延長運轉

#### 陳情奏効せず

平町ではかねて磐城東線郡山發平行最後五時三十五分は船島發三時四十五分でないければ間に合はず不便極のこから郡山發午後八時

### 常磐各炭礦が 檄を飛ばし 勞働法に反對

常磐地方の炭坑會社では政府が今期議會へ提出するに決定した勞働組合法案が通過すれば資本家にとつては過すれば痛手になり先の勞働爭議に苦い經驗をなめて居るのでこの對策を考究中だつたがいよいよ大炭坑會社が結束して反對運動を起すに決定近く北海道九州地方の炭坑會社に激を飛ばして猛烈な運動を起すことになつた

### 小野新町止まりを平町まで 延長運轉してほしいと關係 町村と協力して鐵道大臣宛 陳情したが二十五日鐵道大臣より延長運轉出來得ない旨平町役場に通告があつた 爲め近く關係町村と聯合協議會を開き再度交渉を實行することに

### 訂正 國庫債券變造事件 の元兇小泉とともに元高田警察署長西村兵太郎氏が關係者として平署に留置されたかの如く既報したが同氏は目下原の町に現住して居り同等の關係がなく小泉と共に留置されたのは東京に於て小泉と變造債券の行使を共同的に仕事をなしてゐた邊某であると